

1. 本授業科目の基本情報

講義名（コード）	THB104D	プレゼンテーション演習 II D	
科目名（コード）	THB104	プレゼンテーション演習 II D	
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	1年生
対象コース	HB1	単位数	2単位30
授業担当者	渋谷里美	時間数	
成績評価教員	渋谷里美	講義期間	秋期
実務者教員		履修区分	選択必修
実務者教員特記欄			講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	日本語を使ったビジネスを行う上で十分な日本語力を養い、日本語能力試験N2の取得を目指す。
全体の内容と概要	N2の文字語彙文法を中心に学ぶ。試験形式と同様の4択問題を使い資格試験の対策をしっかりと行う。試験形式とは異なるが、語彙を書かせる問題にも取り組みしっかりと定着を目指す。
授業時間外の学修	授業で学んだ語彙、漢字を復習しておくこと。
履修上の注意事項等	学生の希望等によりスケジュールは変更する場合がある。出席が2/3以上の場合のみ成績評価を行う。満たない場合は単位不合格になる。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	語彙・グラフでの内容理解 異文化理解① 文化の違いを理解	必ずできる！JLPT「読解」N2 Step 1 Level 2 練習問題5日目 思考と発信練習：見えない文化と、見える文化について、シャドーイング
2	語彙・図での内容理解 異文化理解② 共生するための努	必ずできる！JLPT「読解」N2 Step 1 Level 2 練習問題6日目 思考と発信練習：見える文化（食べ物・衣服・音楽・ダンスなど）、シャ
3	語彙・比較問内容理解 異文化理解② 共生するための努	必ずできる！JLPT「読解」N2 Step 1 Level 2 練習問題7日目 思考と発信練習：見えない文化（誤解や衝突、価値観、時間の感覚）、シャ
4	語彙・グラフ内容理解 異文化理解④ 日本に興味を持つ	必ずできる！JLPT「読解」N2 Step 1 Level 2 練習問題8日目 日本の世界遺産① 日本の文化遺産の概要を知る、シャドーイング
5	語彙・比較問内容理解 異文化理解⑤ 日本に興味を持つ	必ずできる！JLPT「読解」N2 Step 1 Level 2 練習問題9日目 調べ学習：日本の世界遺産② 日本の文化遺産のうち一つを取り上げ、調
6	図・表・比較問内容理解 異文化理解⑥ 日本に興味を持つ	必ずできる！JLPT「読解」N2 Step 1 Level 2 練習問題10日目 調べ学習：日本の世界遺産③ 日本の文化遺産について調べ、特徴をまとめ
7	文法・接続詞・副詞理解 異文化理解⑦ 日本に興味を持つ	必ずできる！JLPT「読解」N2 Step 2 Level 3 ⑦ 発表練習：日本の文化遺産について調べ、特徴をまとめる→発表する（日本
8	異文化理解⑧ 日本に興味を持つ ことができる	発表練習：日本の文化遺産について調べ、特徴をまとめる→発表する（日本 紹介）
9	文法・接続詞・副詞理解	必ずできる！JLPT「読解」N2 Step 2 Level 3 ⑧
10	文法・接続詞・副詞理解 日本の歴史的災害について①	必ずできる！JLPT「読解」N2 Step 2 Level 4 11日目 調べ学習：日本の歴史的災害について概要を知り地理的特徴を捉える、シャ
11	文法・接続詞・表理解 日本の歴史的災害について②	必ずできる！JLPT「読解」N2 Step 2 Level 4 12日目 調べ学習：日本の災害と対策について調べて、考える、シャドーイング
12	文法・図・接続詞副詞理解 日本の歴史的災害について③	必ずできる！JLPT「読解」N2 Step 2 Level 4 13日目 発表練習：日本の災害対策について発表する、シャドーイング
13	後期まとめ	後期の活動内容のまとめ JLPTの型式になれる
14	期末試験	学期試験
15	追試・フィードバック	Feedback

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	必ずできる！JLPT「読解」N2
参考文献・資料等	適宜配布
備考	水曜日1限